

公共事業3.0%削減

来年度 6兆7300億円程度に

財務省調整

財務省は十六日、二〇〇八年度予算での公共事業関係費を今年度当初予算比で三・〇%減らし、六兆七千三百億円程度とする方向で最終調整に入った。公共事業費の削減は七年連続で、八月の概算要求基準(シーリング)事業については、今年度

当初予算で前年度比一〇・七%の削減をして以来、算では前年度比三・五%減の六兆九千四百七十三億円の削減幅が緩やか

に沿った形だ。自民党内には参院選大敗を受けて予算上積みを求める声が強かったが、財政健全化路線の継続を優先することにした。

道路・港湾整備といった国土交通省所管の公共事業については、今年度

当初予算比で三・四%減とし、五兆三千億円程度とする。

一方、残りの農林水産系などの公共事業は削減幅を緩め、全体としては三・〇%の削減幅とする方向だ。

公共事業費は〇二年度